

見てめ 感じて♡ 食べてみよう!! ~ほうれん草の生産者さんを紹介します~



真庭さんのキャベツ畑、とっても広い!!

今回の達人は、高津地区の飯田町で、ほうれん草やキャベツ、メロンなどを生産しておられる真庭良洋さんです。真庭さんの広いキャベツ畑や、たくさんのほうれん草を栽培しているビニールハウスで取材をさせていただきました。真庭さんの作ったほうれん草は11月~2月の学校給食で使われています。



趣味はサッカー
ポジションは
MFです



真庭良洋さんにインタビュー!!

真庭さんの女子きなほうれん草料理

Q 仕事をしていたら、やりがいを感じることは?

クリームパスタ、グラタン

「どうやら良いものができるのか?」を考えたから、品質が良くなるように、水のやり方やタイミング、量を試行錯誤しています。きっちり良いものを作り続けることにやりがいを感じています。ほうれん草を収穫した後、袋詰めする時、手に取ってくれる人の気持ちを考え、丁寧に作業しています。小さな信頼の積み重ねで、市場の方からも「真庭さんの作ったものなら間違いはない!!」と言われます。頼りにされると嬉しいです。

Q 農業をしようと思ったきっかけは?

元々家が農家でしたが、家族からは「女子きなことをしていい」と言われていました。一度益回も離れましたが、自分から農業がしたいと思い、戻ってきました。最初は大変でしたが、とにかく体を動かしました。

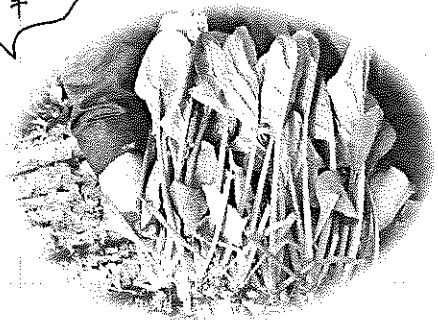


給食を食べる子どもたちへメッセージ

子どもの頃は野菜が苦手でしたが、大人になるとおいしく感じるようになりました。苦手な子は少しでも好きの子はたくさん食べて、元気な体を作ってくださいね!!

真庭さんが作ったほうれん草

とても新鮮です!!
真庭さんの作ったほうれん草は葉にハリがあり、茎がしっかりして



いて、ゆでると一層鮮やかなみどりいろ緑色になりました。とてもおいしかったです。みなさんも同の時期にたくさん食べましょう!